

行
者
手
冊
K-5100R

294

数理解析研究所講究録 580

群 論

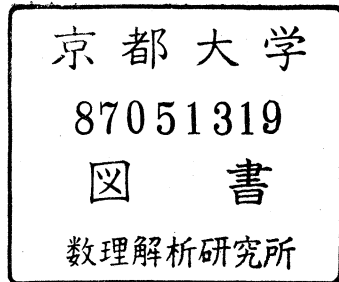
禁帶出期間
61. 3. 25 - 4. 01
数研図書室

京都大学数理解析研究所

1986年2月

RIMS *Kokyo-roku* 580

Group Theory



February, 1986

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

はしがき

この報告集は1985年12月12日(木)~14日(土)京都大学数理解析研究所で行われた「群論」研究集会の講演記録です。有限単純群の分類は完成したとはいえ群論は数論あるいは組合せ論など数学の諸分野とも密接な関係を保ちながら急速に発展している様子がこの報告集によって理解できると思われます。出席者は99名を数え盛会でした。旅費は京都大学数理解析研究所および文部省科学研究費総合研究A(代表者 白谷克己九州大学理学部教授)から援助していただきました。講演者をはじめ御協力下さった人々にお礼申し上げます。

この集会は永尾汎大阪大学理学部教授の還暦記念研究集会でもありました。長年にわたって我々群論を学ぶ者を指導してこられた永尾先生に感謝致します。

1986年1月21日

八 牧 宏 美

群 論
研究集会報告集

1985年12月12日～12月14日

研究代表者 八牧 宏美 (Hiroyoshi Yamaki)

目 次

1. Multiplicative η -products について 1
東大・教養 近藤 武 (Takeshi Kondo)
2. On the 2-local structure of groups of characteristic 2 type16
東大・教養 五味 健作 (Kensaku Gomi)
3. A Remark on Finite Groups Having a Split BN-pair of Rank One
with Characteristic Two33
イリノイ大 鈴木 通夫 (Michio Suzuki)
4. 複素 Leech格子と散在型鈴木単純群の 2-local geometry46
東大・理 吉荒 聡 (Satoshi Yoshiara)
5. 有限群の表現論における Auslander-Reiten 理論59
大阪大・理 宇野 勝博 (Katsuhiko Uno)
6. Solid torus 中のリンクと Affine Weyl群の Hecke環70
大阪大・理 村上 順 (Jun Murakami)
7. 組合せ論と Lie環論のある種の関係
(R.P.Stanley, R.A.Proctorらの最近の結果の紹介)77
東大・理 岩堀 長慶 (Nagayoshi Iwahori)
中邨 博之 (Hiroyuki Nakamura)
岡田 聰一 (Soichi Okada)

8. 群論と代数的数論	91
名大・教養 三宅 克哉 (Katsuya Miyake)	
9. Twisting作用素について	107
奈良教育大 浅井 照明 (Teruaki Asai)	
10. Mackey functorと G-functor再論	124
北大・理 吉田 知行 (Tomoyuki Yoshida)	
11. Witt group and nilpotent group of odd order	149
愛媛大・理 宮本 雅彦 (Masahiko Miyamoto)	
12. Defect群の normal subgroupとイデアルについて	158
北大・理 池田 正 (Tadashi Ikeda)	